



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 尾 崎 敬 則  
幹 事 村 上 泰 啓 会 報 委 員 長 小 原 一 眞



Rotary Serving Humanity  
人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2314  
2017-3-7

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### 本日の例会) 3月7日(第2例会)

#### ● 例会日時・場所変更

IM8組合同例会 18:00 ~ 20:20  
ホテルニューオータニ大阪 2階 鳳凰の間

### 次週のお知らせ) 3月17日(第3例会)

#### ● 3分間情報

岩永建保会員

#### ● 卓話 「音楽教育の現状と未来」

過去の音楽教育の実情と未来の音楽家を育成するについての、問題点と推進するためのコンセプトを、実例を交えてお話し申し上げます。

室谷芳彦会員

#### ● 次年度理事会 11:30 ~ 12:10

シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

#### ● 食膳 〈フランス料理 軽食ワンプレート〉

### 次々週のお知らせ) 3月24日(第4例会)

#### ● 卓話 「建築業界の話し」

小原一眞会員

### 先週の記事) 3月3日(第1例会)

#### ● 出席報告

出席会員 42名 (内免除会員 11名)

会員総数 50名 (同上 17名)

ゲスト 1名

ビジター 1名

計 44名

ホームクラブ出席率 95.45%

2月17日(第3例会) 補正出席率 97.83% (MU2名)

#### ● ゲスト&ビジター (敬称略)

下岡陽一郎 (大阪中之島RC)

張 淵 (米山奨学生)

チョウエン

### ◆ 会長の時間 ◆

2017-18年度イアン・ライズリー会長エレクト (オーストラリア)は、次年度RI会長テーマについて「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE - ロータリー: 変化をもたらす」を発表されました。すなわち、「ロータリー: 変化をもたらす」はロータリーの奉仕活動によって地域や世界に変化をもたらす(ロータリーが変化をもたらす)と言っておられるのです。この点について、詳しくは今月のガバナー月信で片山ガバナー・エレクトが詳しく述べておられますので、どうか月信を是非お読みください。さて、この今月のガバナー月信から今日は、ガバナーのメッセージをお伝えします。

ガバナーは、まず今月がロータリークラブでは「水と衛生月間」とされているのは、1993年、国際連合総会で3月22日を「世界水の日」とすることが決議され、この日に各国で活動を企画するよう薦めていることに由来しているのではないのでしょうかとされています。そして、2014年3月に開催された東京・国連大学で、国連水関連機関調整委員会主催の「2014年世界水の日記念式典『水とエネルギーのつながり』」をご紹介され、古来、農耕民族であった日本人ならではの「共生」の思想、そしてその思想に基づく水資源の運用が、日本の繁栄をもたらしており、我が国が永年培ってきたこの水思想に基づく高い技術は世界の水に関する取り組みにおいて、模範的な成功事例となることでしょうかとされています。

また、「水と衛生」はロータリーの六重点分野の一つである、財団補助金等を使用した奉仕プロジェクトの参加、または財団への寄付という形での支援とともに、3月5日(日)の国土交通省、大阪府他主催で、当地区がローターアクト委員会、社会奉仕委員会の合同事業として参加協力する「大和川・石川クリーンキャンペーン」への参加をお待ちしております、と結んでおられます。

3月は水と衛生月間です!!

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

以上、ガバナーメッセージのご紹介でした。月信にはこのほか、様々な有益な記事が掲載されています。是非とも、お読みいただくようお願いします。

### ◆ 幹事報告 ◆

本日ポストしました、宮田正人さんの職業分類は『経営相談』と訂正いたします。

### ◆ 委員会報告 ◆

#### ・春の家族会 参加状況報告

親睦・出席委員長 西澤吉樹

「しまかぜ」で行く、志摩観光ホテルのランチ食事会参加は会食人数合計で50人(子供2人含む)、内会員24名、「しまかぜ」乗車人数45名、宿泊8組18名となりました。当日のランチメニューをポストしております。楽しい家族会にさせていただきたいと考えておりますので、皆様のご協力のほどよろしくお願い致します。なお、キャンセルはホテル、電車の予約手配の都合上、締切させていただきましたので、ご了解のほどよろしくお願いいたします。

#### ・米山奨学生カウンセラー報告

国際奉仕副委員長 武田善博

2/25(土)に千里阪急ホテルで2016年度米山奨学生終了式が開催され、当クラブの奨学生 張淵さんが奨学生代表の答辞を読み無事終了されました。当クラブからは西谷会員、岡部(倫)会員、浅井会員と私が出席しました。

ロータリーで奉仕活動を実施する主体は常にロータリークラブにありました。最近、地区が実施主体となるようになり、DLP CLPを推奨されるようになり、RIがクラブ管理運営に口を出すようになってきました。

今回2016年規定審議会の最大のトピックスになったのは、柔軟性という「例外規定」の導入です。その中味は例会と出席に柔軟性を認める件、会員身分に柔軟性を認める件、クラブ構成の簡素化です。

ロータリー定款 第7条 例会と出席に関する規定の例外。本定款の第8条第1節・第12条・第15条第4節に従わない規定または要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先する。ただし、クラブは少なくとも月に2回例会を行わなければならないとなっております。

この改定によれば、今まで以上に厳格で明確な規範を掲げることできるようになったと思います。

現今のRIの方向が成熟した日本のロータリーにとって受け入れ難いものでも、発展途上地区のクラブにとって良い方法なのかも知れませんが。



◀ 米山功労賞  
第5回マルチプル  
鈴木会員

### 卓話

3月3日 <第1例会>

#### 「RIの変化へ如何に対応するか」

光信昌明研修リーダー



RIはクラブの上部組織でなく、情報伝達の役割とクラブがロータリー定款細則に造反した場合にのみ発揮される直接監督権と

地区・クラブを支援する役目であり、ガバナーは地区唯一のRI役員であり、RIの要請を地区クラブに伝える義務があります。要請を受け入れるか否かはクラブの自活権の範疇にあります。

### にこにこ箱

3月3日(第1例会)

- 三木さん、お茶の写真有難うございました。  
村上(武)会員
- 他、お祝い 9件
- 遅刻、早退お詫び 2件

(編集担当 岡部(倫)・山本(智))

会員増強にご協力を!!